



10年後、大きく差がつく。

東芝の250W*モジュールと一般的なモジュール*。この2つを比べると、どれくらい「差」が生まれるかご存知ですか？

東芝は限られたスペースで大容量のシステムを設置でき、よりたくさん発電できます。1年、5年、10年と年月が経つにつれて、その差は拡大。

太陽光発電システムの導入と合わせて、10年以上経つ頃には、考えたいですね。さらに、売電による収入も期待できます。

余った電力は10年間同じ消費価格(42円*/kWh)で電力会社に売電します。

TOSHIBA Leading Innovation >>>

住宅用太陽光発電システム

変換効率 世界No.1

太陽のチカラを、毎日の暮らしへ。

東芝250Wモジュール登場

変換効率20.1%

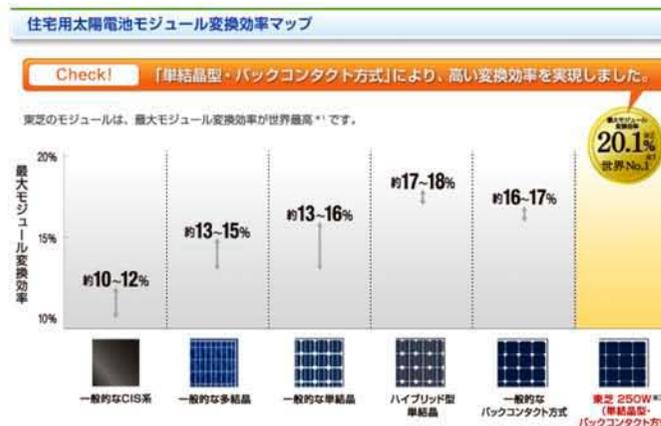
東芝住宅用太陽光発電システム

<東芝は世界No.1の発電力>

モジュール変換効率19.3%は他メーカーを圧倒しています。「1番電気を作ってくれるパネルは？」というご質問にお答えすると、東芝250wパネルとなります。

<東芝を選ぶ理由>

- ①とにかく今1番発電するパネルを付けたい。
- ②限られた屋根スペースでも多く発電したい。
- ③なるべく軽いパネルで屋根への負担を少なくしたい。
- ④パネルそのものの美しさを求める。
- ⑤東芝という企業に魅力を感じる。



世界トップレベルの発電力

250w 新登場

太陽光発電ロードマップ(PV2030+)の2020年の変換効率目標を達成!

250w 太陽電池モジュール登場。

東芝の250W*モジュールは、変換効率世界No.1!

変換効率20.1%

約5,829円

東芝250W*3 (単結晶型・バックコンタクト方式)

約3,886円

<我が社 と 東芝>

電気工事店としての弊社との付き合いは半世紀以上となります。平成20年、東芝の住宅用太陽光発電システム事業参入と同時に特約店となりました。現在ではお客様から東芝指名も増え、23年~24年度の実績は30軒を超えています。

「発電する為にこのシステムを付ける」と考えれば多くの方が選ぶのも納得ですね。トータル発電量でNo.1メーカー、それが東芝です!

東芝の住宅用太陽光発電システムは

省スペースで効率よく設置でき、屋根にかかる負担も軽減できます。

高効率だからここまで省スペースになるんですね!

- 01 まずはエネルギーの「変換効率」です。**パワフル発電。**
- 02 いままでの太陽電池モジュール、日本の屋根にはちょっと大きかった。**コンパクト&軽量。**
- 03 太陽電池モジュールの外観にも、こだわってください。**スマートデザイン。**



★東芝250w単結晶パネル

モジュール変換効率20.1%、外形寸法(1.559×798×46)

「とにかく1番発電するパネルがいい！」

という方にピッタリなのがこのパネルです。同システム容量の重量と設置面積も最小でNo.1。

世界No.1の変換効率を誇るので、これ以上の発電能力のパネルはありません！

バックコンタクトで表面の電極を全て裏面に設計してるので、表面の美しさも実現させています。



お客様の大切なお家だから・・・ 屋内配線にもこだわります！

配線が露出することなく、床下や天井裏から壁内を通します。

ここで間違いなく職人の プロ意識の差 がでます！！

露出配線なら時間は僅かで済みますが、

時間をかけてでも綺麗に配線するのが自社職人。

外観までこだわるのが松本電気商会の職人です！



松本電気商会の職人は東芝太陽光発電を多種多様な屋根へ設置してきた実績がございます。
太陽光発電システムのプロとして妥協を許さず、正直にこつこつと積み重ねてきました。

